

家族支援専門看護師



家族支援専門看護師って…



家族の一員が“病気を患う”という出来事は、患者さんのみならず、患者さんのご家族一人一人、すなわち家族全体に様々な影響を及ぼします。今までの家族生活の変化を余儀なくされる上、現在のみならず未来を見据え、さらには過去に遡った様々な思いが溢れ出て、良好な関係を築いてきたご家族であっても、関係の歪みが生じてくることもあります。多くのご家族は、ご自分たちで対処していく力をもっていますが、受けた影響の大きさによっては、その力を発揮することが困難になります。

そのような状況にある患者さん・ご家族に対して、苦悩を受け止めながら、現状理解が深まるように働きかけ、ご家族間の相互理解を深めながら、家族関係や役割調整、活用可能な社会資源の活用支援など、ご家族が自分たちの力でおかれている状況に立ち向かい、意思決定し、対処していけるように支援する役割を担っています。

実際には…

- * 患者さん・ご家族の不安が大きく、家族へのケアが必要だと感じているけど、どのように関わったらよいのかわからない
- * ご家族に協力をお願いしたいと思っているが、どのように声をかけたらよいか悩んでいる
- * 患者さんにご家族、それぞれの意見が異なり、なかなか治療や療養の方針を決めていくことが難しい

等
ご家族に関わる様々な相談を受け、その部署のスタッフとともに患者さん・ご家族を支援します。また、訪問看護では、そのご家族らしい生活が送れるように、スタッフや地域の様々な支援者と共に関わっています。

院内外で家族支援に関する研修の企画・運営もしています。

<主な研修内容>

- ・家族ケアの基本的な考え方や家族アセスメントの方法について
- ・がん、慢性期、救急、退院支援など、様々な病気・病期・状況に応じた患者家族へのケアについて



家族支援を通して、

家族関係の悪化を最小限に留められた時や家族のつながりが強まったと感じられた時、おかれた状況に圧倒され途方に暮れていたご家族が、少しずつ本来持っている力を取り戻し、ご家族自ら意思決定して行動することができるようになった時など、家族のもつ力の凄さを実感することが何よりのやりがいとなっています。

